

次代に引き継ぎたい自然と風景 [北山湿地と里山風景]

4



MESSAGE | 推薦文

ウサギ追いしかの山、コブナ釣りしかの川「人と自然が共に暮らすところ」、日本特有の景観を呈し、日本人の心のふる里の景色を形成してきた「里山」は、ここ岡崎でも近年その風景が少なくなってきました。そんな「里山」の中にある「北山湿地」は日本の重要湿地500にも選定されている、生物多様性豊かな湿地です。人々と共生してきた自然環境は、先祖から受け継いだ歴史的な自然遺産として、後世に継承すべき「岡崎の宝」です。

LOCATION | アクセス



推薦人：小玉 公明（岡崎湿地保護の会）

居住地：戸崎町

撮影場所：池金町

撮影日時：平成27年4月



春は桜並木、初夏は 蛍の乱舞する竜泉寺川

8



MESSAGE | 推薦文

田舎の散歩道、りゅうせんじがわ竜泉寺川沿いの数百メートルに及ぶ桜並木です。
朝早くから、犬の散歩をする人、リハビリのために散歩する人、
また川沿いの農道をウォーキングやジョギングをする人。
初夏にはらんぶ蛍が乱舞する竜泉寺川。
夕涼みのついでに、家族と散歩しながら蛍を観に来ませんか。

LOCATION | アクセス



推薦人：山本 達也
居住地：竜泉寺町
撮影場所：竜泉寺町
撮影日時：平成27年4月



日本の万里の長城

ししがき

[額田の猪垣]

9



MESSAGE | 推薦文

男川を遡り、額田の自然豊かな山麗に広がる農村地域に積み上げられた石の壁。山の獣から田畑を守るための石垣は近隣の山々のふもとに築かれ、総延長は60キロメートルにもおよびます。かつて先人たちが生活の知恵として築いた石垣は万足平の猪垣として地元の方によって保全、整備が進められ、梅雨時には群生するササユリが彩りを添えてくれます。

LOCATION | アクセス



推薦人：熊谷 一哉

居住地：大和町

撮影場所：中金町

撮影日時：平成27年2月2日午後2時



中総の夜の美術博物館

19



MESSAGE | 推薦文

季節は問いません、たそがれどき黄昏時からです。自然環境豊かな中央総合公園
にあって、ひとときわせいじゃく たたず静寂な佇まいは**いっぶく**の絵画を想わせて、特
におんしいけ恩賜池越しの夜景は凜とした雰囲気が有ります。その静寂は心が洗
われる感じがします。文化発信の美術博物館の魅力をもっと世間に知ら
しめたいものです。

LOCATION | アクセス



推薦人：町本 晴雄
居住地：舞木町
撮影場所：高隆寺町
撮影日時：平成26年6月12日午後7時



夏山小学校には自然豊かな小学校風景がある

26



MESSAGE | 推薦文

四季折々に移り変わる周りの風景に校舎の赤い屋根や時計台が溶け込みます。大人になり、まちなかの小学校と比べ自然豊かな小学校風景を見て、小学校時代、校舎の周りの田んぼ、野山を駆け回って遊んでいたことの素晴らしさを改めて実感。緑の山々、夏山川のせせらぎ、夢山で遊ぶ子供達の風景と体育館に飾ってある壁画の火祭りと同様に学区の象徴である夏山小学校校舎をいつまでも守り続けていきたいです。

LOCATION | アクセス



推薦人：鈴木 徹
 居住地：夏山町
 撮影場所：夏山町
 撮影日時：平成27年8月1日 正午



おおだの森山頂から 眺める戦後70年の風景

27



MESSAGE | 推薦文

平成27年（2015）8月15日、おおだの森山頂から夏の暑い日差しの中、真っ青な空、白い入道雲を眺めてきれいだなあと感じるこの風景も戦時中は軍人、青年団が昼夜交代で米軍飛行機の襲来の監視を命がけで見詰めていたのである。眼下には新東名高速道路の工事が行われ、平成28年（2016）には完成した新道路を多くの車が東西へ走っていることでしょう。戦後70年経ち、きれいで平和と感じられることに感謝し、戦時中の人々の平和への願い、新東名高速道路の未来への希望に続くこの風景を大事にしたい。

LOCATION | アクセス



戦時中の監視哨



推薦人：鈴木 徹

居住地：夏山町

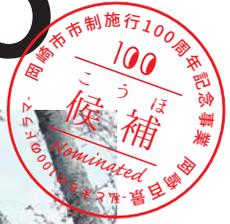
撮影場所：檜山町

撮影日時：平成27年8月15日 正午



檜山地内を流れる 男川沿いの「甚蔵桜」

36



MESSAGE | 推薦文

幼少の頃春には桜、初夏には手でつかめる程の蛍が飛びかうおと川の川辺、樹齢何年になるのかはわからない桜の木が檜山地内かしやまを流れる男川沿いにある。川岸にはのどかな田園風景が広がりその田の畦あぜに1本の桜が植えられた。田の地主じんぞうざくらが生きた証しにと植えられた桜の木、傍らに「甚蔵桜」と書かれた石碑。今では崖所の桜に変わり、桜の季節になると甚蔵桜が見事に咲き誇っています。古木となった甚蔵桜の川沿いには、次の世代が季節を楽しむようにと桜の苗木が植えられています。

LOCATION | アクセス



推薦人：平松はやみ
居住地：檜山町
撮影場所：檜山町
撮影日時：平成27年4月3日



ぬかたふるさとまつり

37



MESSAGE | 推薦文

今年で合併後10回目の開催となるぬかたふるさとまつりは、旧額田町時代から育まれた唯一のイベントです。昭和51年の額田町制20周年記念時から始まった産業祭が名前を「ぬかたふるさとまつり」と変り、今年で39回目の開催となりました。地域住民の協力の下に毎年11月に開催されています。地元特産品の販売、市内各団体さんのステージイベント等朝早くからまつりを盛り上げています。

LOCATION | アクセス



推薦人：平松 はやみ

居住地：檜山町

撮影場所：檜山町

撮影日時：平成27年11月1日午後2時



由緒正しいご近所さん

[大平一里塚]

40



MESSAGE | 推薦文

おおひらいち

私の住む町には大平一里塚がある。一里塚とは江戸時代に、旅人の道しるべとして作られたもので、大平一里塚もその一つ。でもそんな事も知らない小さな頃から、ご近所さんのように親しんできた。大平一里塚は国の史跡に指定されているとの事で、たまに旅行者が写真を撮っていることがある。そんな時、とても嬉しくなる。もうすっかり顔なじみのような気分なのだ。

私の愛すべきご近所さん。ぜひたくさんの人に会いに来てほしい。

LOCATION | アクセス



推薦人：5本目の団子

居住地：大平町

撮影場所：大平町

撮影日時：平成27年11月27日午前



にぎ
江戸時代も今も、賑わう
「道の駅藤川宿」

43



MESSAGE | 推薦文

江戸時代は東海道第37番目の宿場として栄えた藤川宿。今は東海道が姿を変えた国道1号線と名古屋鉄道の両者からアクセスできる道の駅藤川宿として、ますます栄えています。また、道の駅藤川宿の鉄道側は、色々な電車と出会える、鉄道ファンならずとも楽しめる、絶景スポットとなっています。そして、線路の向こう側には、江戸時代の風情をたたえた東海道の松並木や脇本陣跡などがひっそりとたたずんでいます。



道の駅藤川宿線路側

LOCATION | アクセス



推薦人：吉田 修（愛知産業大学）

居住地：藤川台

撮影場所：藤川町

撮影日時：平成27年9月1日



鉄道ファン憧れの地 名古屋鉄道舞木検査場

44



MESSAGE | 推薦文

豊かな自然と白い建物をバックに、ひっそりと休息している赤色の電車。その前を悠然と疾走する白色の特急電車！鉄道ファンならずとも、憧れの絶景に出会える場所が、岡崎市舞木町にある名古屋鉄道舞木検査場。ここは、電車の検査と修理の工場です。週末、大きなカメラを抱え、お父さんとやってくる幼い鉄男君と一緒に、絶景を楽しんでください。時々開催される「特別見学会」では、検査場内部も見学できます。

LOCATION | アクセス



推薦人：吉田 修（愛知産業大学）

居住地：藤川台

撮影場所：舞木町

撮影日時：平成27年9月1日



忘れないで！岡崎で一番 高い山！「本宮山」

45



MESSAGE | 推薦文

本宮山は、岡崎市、豊川市、そして新城市の三市にまたがっていますが、岡崎ばかりか、東三河で一番高い山で、標高は789.2mです。また、その形の美しさから、「三河富士」とも呼ばれています。山頂には、昔から信仰を集めてきた^{とがじんじゃ}砥鹿神社本宮があり、公園には童子と神の使いである鹿の像が、登山者の疲れを癒してくれます。なお、岡崎市内から本宮山への山道の途中には、キャンプ場で有名な「くらがり溪谷」があります。

LOCATION | アクセス



推薦人：吉田 修（愛知産業大学）

居住地：藤川台

撮影場所：石原町

撮影日時：平成27年11月22日



中央総合公園から見る 夕暮れの岡崎市街

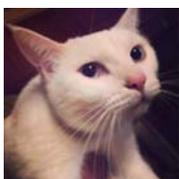
68



MESSAGE | 推薦文

中央総合公園から見る岡崎市街は夕暮れ時がおすすめです。仕事帰りに、車中からこの景色を見ると一日の終わりを感ずるとともに疲れが取れる気がします。中央総合公園では、この景色が見られるほかにも、スポーツや自然散策、文化活動まで幅広くいろんなことが楽しめます。多くの人が集まります。いつまでも、市民の憩いの場であり続けてほしいです。

LOCATION | アクセス

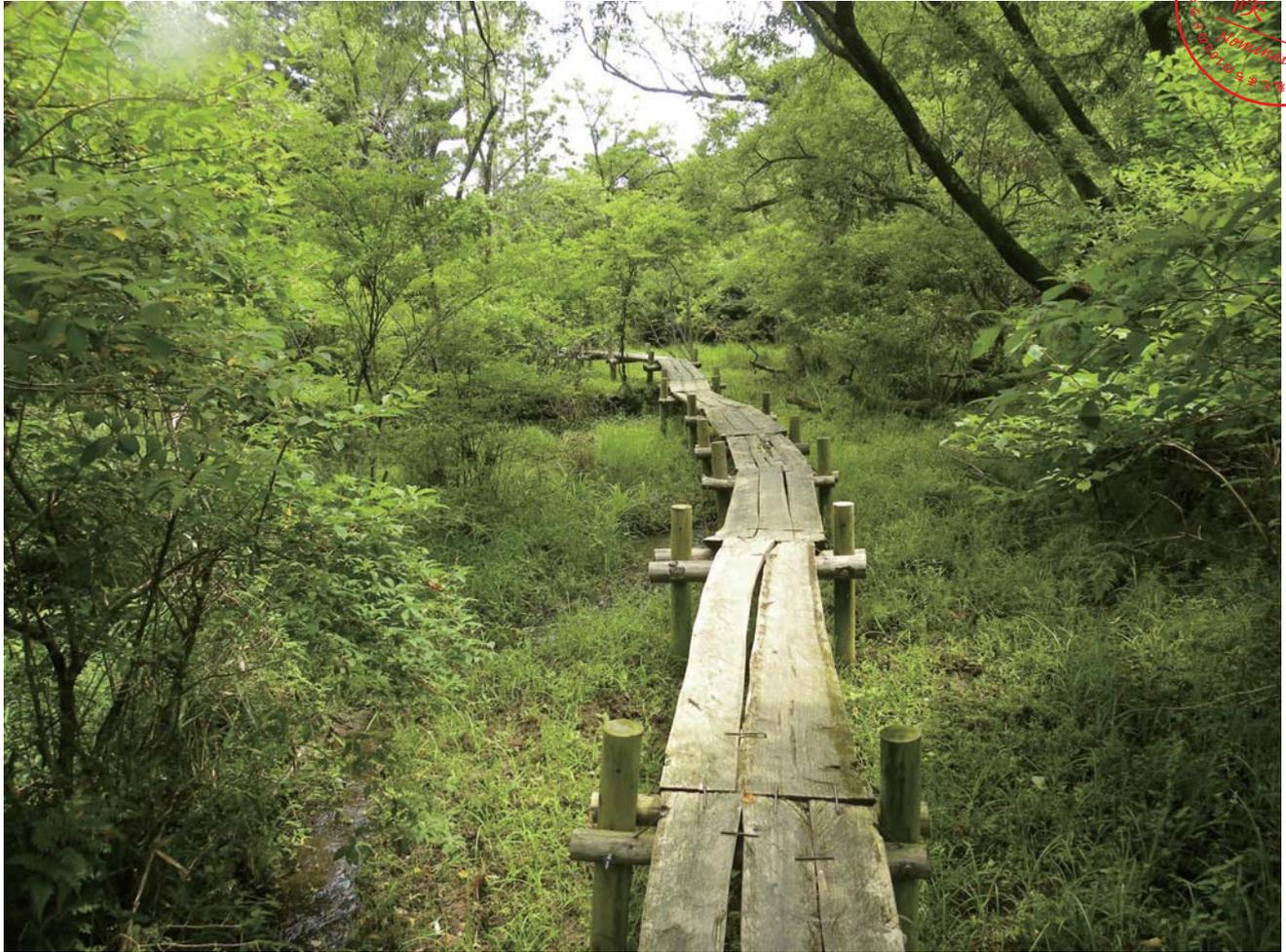
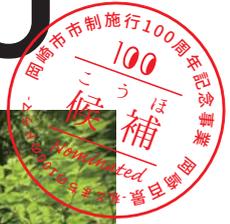


推薦人：鈴木 円
居住地：材木町
撮影場所：高隆寺町
撮影日時：平成27年11月15日午後5時



メダカやトンボが群れる 再生湿地 [自然観察の里]

70



MESSAGE | 推薦文

山の中の放棄されて荒れ果てた休耕田が、ボランティアの手により整備され、湿地状態に復元されています。場所は中央総合公園の一角にある自然観察の里。昨今の水田は、米を作った後に麦や大豆を作る転作が行われるため、水生動植物が持続的に生きながらえることができません。1年中水の溜まる場所や湿地帯を作り出したことにより、メダカ・ドジョウ・カエル・トンボ・ホタル・山野草など多くの生き物の楽園となっています。

LOCATION | アクセス



推薦人：織田 重己（自然観察の里を作る会）

居住地：稲熊町

撮影場所：小美町

撮影日時：平成27年6月14日午前10時



美合町川田の 畦道から見る秋の遠望

77



MESSAGE | 推薦文

県道48号岡崎刈谷線^{はさ}を挟み、広々とした田が広がり、遠くを眺めることができる場所として最高です。岡崎中央公園方面の山並みを望むことができ、紅葉の季節は特に良い。畦道^{あぜみち}では、ウォーキングをする人々を、よく見かける。将来ともこの地域が開発されない状態を保ち続けることを願っている。

LOCATION | アクセス



推薦人：山田 健治

居住地：大和町

撮影場所：美合町

撮影日時：平成26年11月28日午後3時



古刹の石垣

80



撮影：伏見信厚

MESSAGE | 推薦文

定林寺は江戸時代初期に創建された禅宗の古刹で、明治6年には当時の檜山村小学校として設定された小学校発祥の地でもあります。前面の石垣は地元産出の片麻岩を主体に綺麗な油石も混じる野面積で本堂、裏山と相俟って歴史と文化を感じさせます。とりわけ、若葉、青葉、紅葉の四季には、風情ある情景を醸し出します。裏山の祠弘法も、歴史ある石垣と共に手入れ保全し、先々は、皆様方の憩いの場となればと願っています。

LOCATION | アクセス



推薦人：伏見 歴堂
 居住地：檜山町
 撮影場所：檜山町
 撮影日時：平成27年11月30日午後2時



平成の大改修 [米屋]

97



MESSAGE | 推薦文

きぐみ こうし
木組の格子を取付ける職人衆。実は大工でなく地元の愛知産業大学造形学部建築学科の学生たち。藤川小児童が1枚1枚防腐処理ほどこを施したひさし廂もずらりと並ぶ。土壁塗り、土間引き、木組み格子復元など、大改修はまだまだ続く。保全是専門業者への外注へ頼らない。なぜなら『米屋』は「ふるさと藤川が好き」「自分たちが守り伝えたい」という多くの思いに支えられているからだ。後世に継いでいきたいのは旧東海道宿場町の名残だけでなく、ここに佇む人々の誇りや絆、思いである。

LOCATION | アクセス



推薦人：武笠 憲子（藤川まちづくり協議会）

居住地：朝日町

撮影場所：藤川町

撮影日時：平成26年3月



ぬかた
額田の未来を照らす
「Kuragari Sound Fes」

99



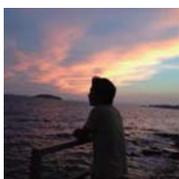
MESSAGE | 推薦文

いつもは閑散とした山の中に、老若男女の笑い声がこだまする。僕らが子どもの頃のくらがり溪谷^{けいこく}は、行楽シーズンになるとものすごい人でにぎわっていた。それが今となつては、人がいないのがあたりまえ。

僕らの子どもにとって「くらがりが人でにぎわう」というのを昔話にしたくない。だからこうやって、仲間たちと、地域の人たちと、この光景をつくる。

次の世代にバトンを渡すために。

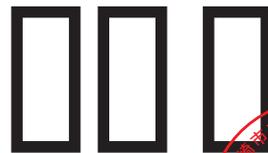
LOCATION | アクセス



推薦人：梅村 篤志
居住地：石原町
撮影場所：石原町
撮影日時：平成27年5月3日



藤川に咲き誇る むらさき麦



MESSAGE | 推薦文

藤川の特産物であるむらさき麦。5月頃には麦が咲き誇り、色鮮やかな景観を楽しむことができる。国道1号線沿いの田んぼだけでなく、とうぎいぼうばな東西棒鼻の近くや、藤川小学校、資料館の裏などでの栽培が盛んで、「藤川といえばむらさき麦」を印象づけている。平成27年度は「家康公顕彰四百年」。これを記念して、この田んぼを活用した「田んぼアート」が行われた。7月には、色鮮やかな三ッ葉葵と家康公が浮かび上がり、人々の目を釘付けにした。この風景を後世に継ぎたい。

LOCATION | アクセス



田んぼアート



推薦人：高沢 秀昭（矢作中学校）
 居住地：蒲郡市
 撮影場所：藤川町
 撮影日時：平成27年8月1午後8時

